

**PRESS RELEASE (2020/10/27)****ダンス作品制作をオンラインで。その成果を発表！****パフォーマンス&トーク「オンラインから生まれるダンス～障害・ケア・表現」**

2020（令和2）年11月20日（金）、オンライン配信で、ダンサー・振付家の遠田誠と、俳優の里村歩による新作パフォーマンス公演と関連トークを行います。

九州大学ソーシャルアートラボでは、2018年から「《演劇と社会包摂》制作実践講座」を開催し、障害のある人の表現活動を支えるアートマネジメント人材育成に取り組んできました。今回発表されるパフォーマンスは、2020年7月に実施された講座で実験的に行われたワークショップで生まれたものです。東京でダンサー・振付家として活躍する遠田氏と、福岡で演劇活動に関わる、身体障害・言語障害のある俳優の里村氏は、事前にLINEを用いて作品のアイデアを交換してきました。その結果生まれた約10分間のパフォーマンスは、さまざまな「障害」にアプローチしながら、その場でしか起こり得ない、その場限りの表現を生み出します。

当日はトークも実施し、この作品制作のプロセスや裏側についても紹介する予定です。

\*本企画は、アートミーツケア学会 2020年度総会・大会 (<http://artmeetscare.org>) のオンラインエクスカージョンとして開催されます。

■タイトル：パフォーマンス&トーク「オンラインから生まれるダンス～障害・ケア・表現」

■日時：令和2年11月20日（金）19:00～20:30

■視聴料：無料（アートミーツケア学会公式ホームページ内の申込専用フォームより、要申込み）

アートミーツケア学会 2020年度大会・総会 HP <http://artmeetscare.org/2020/09/25/program-info/>

○パフォーマンス：遠田誠（ダンサー・振付家）、里村歩（俳優）

○トーク：遠田誠、里村歩、森山淳子（認定NPO 法人ニコちゃんの会）、長津結一郎（九州大学大学院芸術工学研究院助教）ほか



7月に実施されたパフォーマンスの様子  
（今回はこの内容を発展させたパフォーマンスが展開されます）

主催：アートミーツケア学会

共催：九州大学大学院芸術工学研究院、九州大学大学院芸術工学研究院附属ソーシャルアートラボ、認定NPO 法人ニコちゃんの会、公益財団法人福岡市文化芸術振興財団

助成：令和2年度 文化庁 大学における文化芸術推進事業

後援：福岡市、九州大学芸術工学部未来構想デザインコース

**【お問い合わせ】**

■九州大学大学院芸術工学研究院附属ソーシャルアートラボ

TEL・FAX:092-553-4552

MAIL: [sal-cul@design.kyushu-u.ac.jp](mailto:sal-cul@design.kyushu-u.ac.jp) WEB: [www.sal.design.kyushu-u.ac.jp](http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp)